

IWCパイロット・ウォッチの歴史

1936: スペシャル・パイロット・ウォッチ (REF. 436)

シャフハウゼンで生み出される最先端のパイロット・ウォッチの物語は、遡れば、IWCが航空機で使用するために特別に開発した初の腕時計「スペシャル・パイロット・ウォッチ」(Ref. IW436) が登場した1936年まで遡ることができます。このプロジェクトは、IWCの当時の社長であったエルンスト・ヤコブ・ホムバーガーの2人の息子によって立ち上げられました。2人とも自身が情熱的なパイロットでもあり、コックピットで使われる時計に必要な機能を良くわかっていました。それには、耐磁性を備えたムーブメントおよび飛散防止ガラスを用いた風防などの技術的な機能が含まれます。さらに、-40°Cから+40°Cまでの温度範囲で何の問題もなく動作するという、暖房機能が備わっていなかった当時のコックピットでは非常に重要な利点もありました。

1940: ビッグ・パイロット・ウォッチ・ キャリバー52 T.S.C. (REF. 431)

1940年に1,000本製造された55 mm径のビッグ・パイロット・ウォッチは、軍用観測時計に課せられる厳格な要件を満たしていました。必要な精度を最大限確保するために懐中時計用のキャリバー52 T.S.C.を採用し、秒針停止機能付きセンター・スモールセコンドを中心としたデザインになっています。リューズを引き出すと秒針が完全に停止する仕組みで、これにより時刻を正確に合わせることができます。数字およびインデックスにいたるまで細部にこだわり、サンセリフ体を用いたコントラストのはっきりした文字盤はコックピット用の計器類を思わせ、視界や状況に関係なく優れた視認性を発揮します。大きめのリューズは、パイロットがフライトグローブを着用した状態でも操作しやすいように設計されています。

1992: パイロット・ウォッチ・ダブルクロノグラフ (REF. 371101)

一般消費者向けパイロット・ウォッチの時代は1992年に始まりました。IWCのエンジニア陣は、わずか数週間という記録的な短期間で、バルジュー社のキャリバー7750をベースにしたダブルクロノグラフ・ムーブメントの開発をやったのけました。この極めて高度な複雑機構により、同時に2つの異なる経過時間、または数の制限なしに中間タイムを測定することが可能になりました。IWCは、パイロット・ウォッチ・ダブルクロノグラフによって、堅牢なクロノグラフを製造するメーカーとしての評価を確立しました。表示にホワイトを使用したブラックの文字盤は、IWCが1948年に英国空軍 (RAF) 向けに開発したナビゲーション・ウォッチ、マーク11からインスピレーションを得ています。

1994: IWCパイロット・ウォッチ・クロノグラフ・セラミック (REF. 3705)

IWCは、1980年代初頭に最初にチタニウムやセラミック製のケースを製造した時計ブランドのひとつです。これがシャフハウゼンにおける時計産業の大いなる隆盛の始まりとなり、その間に培われた素材に関する高い専門性は現在も、IWCの最先端の時計メーカーとしての地位を盤石なものにしています。1994年には、初めてマットブラックの酸化ジルコニア・セラミック製ケースを採用したパイロット・ウォッチとなる、「IWCパイロット・ウォッチ・クロノグラフ・セラミック」を発売しました。この「『エンジニアリング』を集結させたセラミック」は、ビッカース硬度試験ではダイヤモンドに次ぐ硬度と評価されています。リファレンス番号3705の999個限定生産モデルのため、非常に人気の高いコレクターズピースとなっています。

**2002: ビッグ・パイロット・ウォッチ
(REF. 5002)**

2002年4月、IWCは、46.2 mm径、厚さ15.8 mm、重さ150gのビッグ・パイロット・ウォッチ (Ref. 5002) を発売しました。秒針停止機能付きセンター・スモールセコンド搭載の「ロービート」のキャリバー5011で駆動されます。このモデルはペラトン自動巻き機構を備えた自動巻きムーブメントが組み込まれ、パワーリザーブは7日間となっています。機能的な文字盤と特徴的な円錐型リューズは、1940年に発売されたビッグ・パイロット・ウォッチからインスピレーションを得たものです。妥協を許さない機能的な設計は、長い年月を経てもほとんど変わっていません。これまで数多くの登場した特別限定モデルが、ビッグ・パイロット・ウォッチが今なおコレクションの中でもアイコンとして評価されていることを物語っています。

**2012: ビッグ・パイロット・ウォッチ・トップガン
(REF. 501901)**

トップガンは2007年から米海軍の伝説の戦闘機兵器学校のために製造されてきたモデルであり、IWCのビッグ・パイロット・ウォッチ・コレクションに欠かせない存在です。チタニウムやセラミックといった耐久性が高く、耐腐食性に優れた素材を使用しているため、超音速ジェット機内や空母での長期配備のように過酷な環境での大きな負荷にも耐えることができます。2012年、IWCは、トップガンからインスピレーションを得たデザインはそのままに、直径48.6 mmのブラックのセラミック製ケースのビッグ・パイロット・ウォッチを初めて発売しました。ケースバックと円錐型リューズには軽量でありながら頑丈なチタニウムが採用され、秒針の先端はレッドの米海軍ジェット機を模した形になっています。

**2012: ビッグ・パイロット・ウォッチ・トップガン・ミラマー
(REF. 501902)**

2012年に登場したビッグ・パイロット・ウォッチ・トップガン・ミラマーも、ポリッシュ仕上げの酸化ジルコニア・セラミック製ブラックケースです。ブラウンの文字盤は、1930年代から1940年代に使用されていた軍用観測時計からインスピレーションを得ています。視認性に配慮し、外側のエッジ部分には分と秒のみを表示するスタイルで、時間は個別のレッドのインナーサークルに表示されます。オリーブ・グリーンのカーフスキン・ストラップが「ミリタリー」調を強調します。モデル名は、1969年の創立時に米海軍戦闘機兵器学校(トップガン)があったミラマー海兵隊航空基地に敬意を表したものです。

**2012: ビッグ・パイロット・ウォッチ・トップガン
(REF. 502902) -**

**ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・
カレンダー・トップガン“ブティック・エディション2013”
(REF. 502903)**

永久カレンダーを組み込んだ初めてのビッグ・パイロット・ウォッチが発売されたのは2006年のことです。2012年には、このモデルでは初となる直径48.6 mmセラミック製ケースのトップガン・エディションがこれに続きました。大型でコントラストのはっきりした文字盤がスタイリッシュさを強調し、日、月、曜日が表示される永久カレンダーやダブルムーンフェイズ用に理想的なサブダイヤルが設けられています。永久カレンダーが組み込まれたこのビッグ・パイロット・ウォッチは、文字盤にレッドの夜光塗料を施したビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・カレンダー・トップガン“ブティック・エディション2013”を始めとした数々の特別限定モデルのインスピレーションの源となっています。

IWCシャフハウゼン

1868年、米国の時計技師であり、起業家でもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズはボストンからスイスへ渡り、シャフハウゼンに「インターナショナル・ウォッチ・カンパニー」を設立しました。彼が描いた夢は、先進的なアメリカの製造方法とスイスの時計技師たちが持つ優れた職人技を組み合わせ、その時代の最高の懐中時計を作ることでした。そして彼はIWCの独創的なエンジニアリング手法の基礎を築き上げ、スイスの地で機械式時計の集中生産を確立しました。

IWCシャフハウゼンは150年にわたる歴史の中で、正確かつ頑丈で、顧客にとって使いやすいクロノグラフやカレンダーなどの機能を組み合わせた時計を生み出すことで高い名声を得てきました。またIWCは、チタンやセラミックなどの素材の先駆者であり、チタンアルミやセラタニウム[®]などの先進的な素材を用いたテクニカルウォッチケースの製造もおこなっています。華美な装飾よりも「形態は機能に従う」という原則を優先するスイス時計メーカーとして、時代を超越した製品への思いは、まさに人生を旅するオーナーたちの夢と志を体現しています。

IWCは、責任を持って素材を調達し、環境への影響を最小限に抑える措置を講じながら、何世代にもわたり受け継がれる持続可能な時計を生み出しています。また、すべての従業員に快適な職場環境を提供し、誇りをもって未来を担う時計職人とエンジニアたちへのトレーニングを実施しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

画像はpress.iwc.comでダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches